

「世界の環境首都」を目指したまちづくりについて
(環境国際協力・ビジネスの取組状況について)

本市では、公害克服で蓄積された経験やノウハウ、アジア諸都市とのネットワークなどを活かして、環境分野の国際協力を推進してきた。

さらに、従来からの環境国際協力施策に加え、平成 22 年 6 月に「アジア低炭素化センター」を開設し、海外での環境ビジネスの展開を図る市内企業等への支援を積極的に行っている。

この展開にあたっては、都市間協力・政府間協力、国際機関との連携などを通じ、グリーンな都市づくりに向けたマスタープラン策定や都市インフラ・環境技術のパッケージ輸出など、効果的効率的な進め方に努めている。

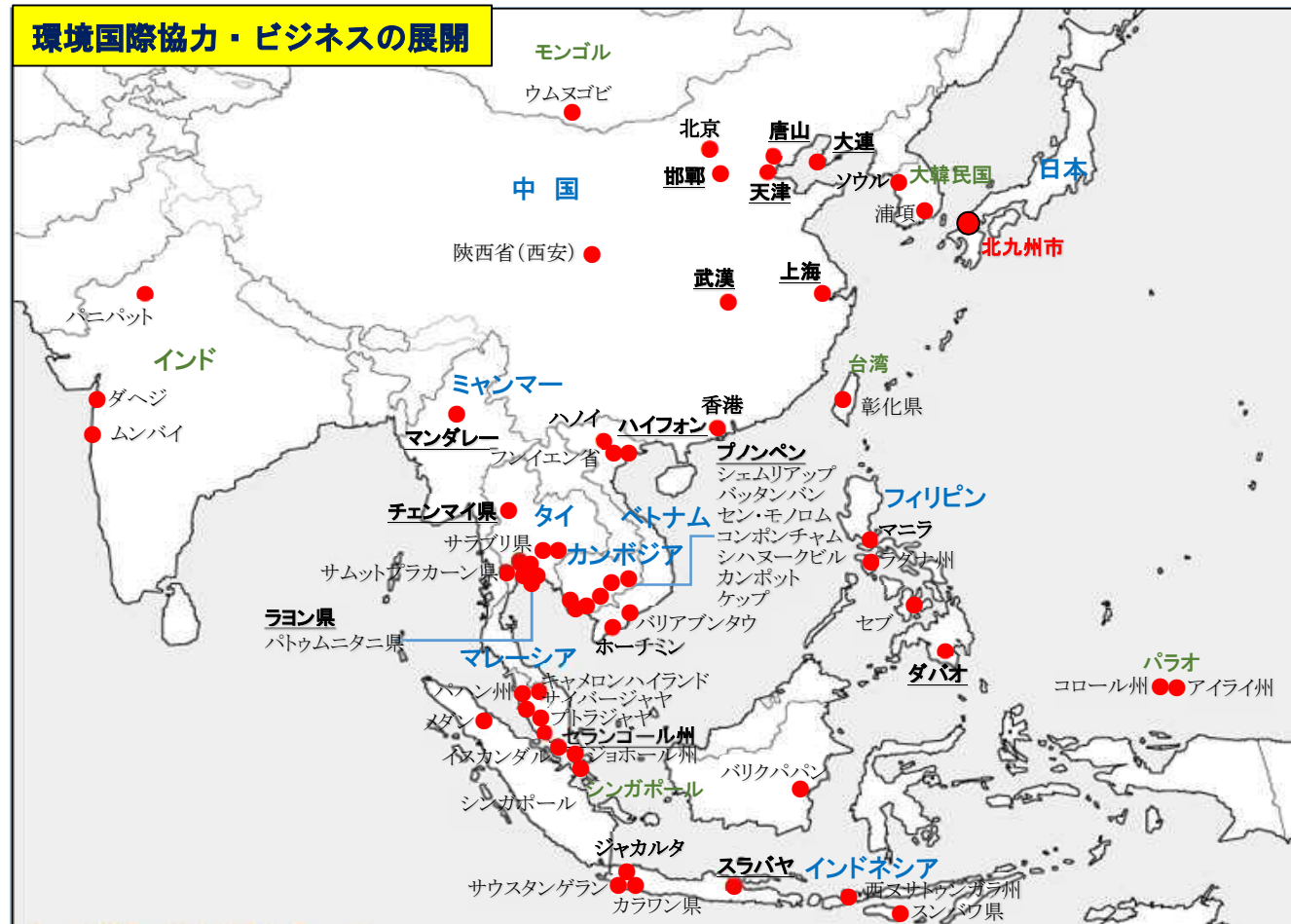
1 概況

【環境国際協力】

これまで(昭和 55 年度～平成 28 年度)に、161ヶ国・地域から、8,676人の研修員を受け入れ、25ヶ国に199人の専門家を派遣した。

【環境国際ビジネス】

アジア低炭素化センターでは、14ヶ国・地域57都市で、154の事業を実施。プロジェクト総額は100億円を超える。



2 国別の主な取組

国・都市	主な取組
フィリピン ダバオ市	<ul style="list-style-type: none"> ○ 廃棄物管理向上支援プロジェクト(平成28年度～) 廃棄物減量化とエネルギー利用を同時に図るため、廃棄物発電施設の導入を念頭に、資源化物のリサイクル推進、生ごみコンポスト化、ごみの分別や水切り指導、などを実施。 ○ 環境姉妹都市締結(平成29年11月28日) 両市の発展に効果的かつ相互利益を推進拡大するため、低炭素社会づくり、資源循環の仕組みづくり、両市職員の人材育成などについての協力関係の構築を目指す。
インドネシア スラバヤ市	<ul style="list-style-type: none"> ○ 廃棄物リサイクル型中間処理・堆肥化事業(平成24年度～) 同市のごみ減量化のため、家庭ごみの回収・分別・リサイクルを行い、有価物は販売し、有機物を堆肥化して肥料会社に販売する「リサイクル型中間処理施設」を建設。今後、インドネシア国営肥料会社と協力覚書を締結し、同国内で事業化を目指す。
ベトナム ハイフォン市	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「グリーン成長推進計画」の策定・推進支援(平成26年度～) 廃棄物、エネルギー、交通などの8分野を対象に、ハイフォン市版の公的な指針となる「グリーン成長推進計画」の策定を支援し、15のパイロットプロジェクトを展開。 ○ カットバ島でのEVバス導入パイロットプロジェクト 離島における省エネ、再生可能エネルギーの導入事業として、カットバ島において太陽光発電システムを使ったEV(電気)バスの実証実験を実施。
カンボジア プノンペン都	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気候変動戦略行動計画の策定支援(平成28年度～) 廃棄物、環境保全、エネルギーなどの6分野を対象に、プノンペン都の環境課題解決の指針となる「プノンペン都気候変動戦略行動計画」の策定を支援。 ○ 廃棄物管理改善事業(平成29年度～) モデル地区におけるごみ収集・運搬、家庭ごみの減量化・リサイクル等に関する課題改善を推進するとともに、最終処分場運営に関する技術指導等を実施。
マレーシア セラン ゴール州	<ul style="list-style-type: none"> ○ 産業廃棄物の再資源化事業(平成26年度～) マレーシア環境省に対する事業許認可取得に向けた働きかけ等を実施し、産業廃棄物のセメント代替原料化を行う循環資源製造所を建設。
タイ チェンマイ県 ラヨン県	<ul style="list-style-type: none"> ○ エコ・インダストリアルタウン支援事業(平成27年度～) 既存の工業団地を周辺コミュニティとの連携を考慮した環境配慮型工業団地へ移行させる「エコ・インダストリアルタウン」構想実現のため、工業団地の排熱回収・分散型電源導入、省エネ、節水、廃棄物リサイクル、廃棄物発電、廃棄物管理のアクションプラン策定、などに関する調査を実施。
ミャンマー マンダレー市	<ul style="list-style-type: none"> ○ 廃棄物管理パイロットモデル事業(平成28年度～) 廃棄物の適正処理を推進するため、UNEP(国連環境計画)やIGES(地球環境戦略研究機関)などと協力し、ごみの分別や収集・運搬を指導する専門家派遣などを実施。
中国 上海市、 天津市、 大連市、他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日中大気汚染・省エネ対策共同事業(平成26年度～) 中国6都市(上海市、天津市、武漢市、唐山市、邯鄲市、大連市)と連携し、専門家派遣や訪日研修を実施し、自動車排気ガスに含まれるPM2.5の成分分析調査の共同研究や、揮発性有機化合物(VOC)の排出削減技術に関するモデルプロジェクト、等を展開。